

(様式6)

応募動機等

区 分	内 容
応募の動機	<p>この度、新庄市立南部保育所を民営化するにあたり、当学園が運営している「金沢幼稚園」、「新庄ベビーホーム」、「金沢学童」の近隣地であり、同じ日新小中学校の学区内に在る保育所であるため、幼稚園、保育所の垣根を越えて相互に連携を保ち、乳幼児の健全な成長、発達に結びつけ、地域の保育ニーズに応えていきたいと願ひ応募した次第です。</p> <p>また、将来(15～30年後)の加速する少子化を考えると、本園の新制度の認定こども園化を含め、2施設の一体化を模索し、または3歳児以上児で棲み分ける施設等を展開できると考えられます。</p> <p>当面は、学校法人での経営を行いながら、新設希望の社会福祉法人への移管準備を検討するとともに、民間ならではの柔軟な保育園運営、乳幼児の発達に即した多様な保育・特別保育事業の充実を展開して参りたいと考えています。特に3歳未満児に関しては、無認可施設での実践において培った乳幼児保育について、より一層の研鑽を重ね、0歳から就学、学童に至るまでの発達の道筋を改めて検証した上で、乳幼児保育の再構築を図ることにより、乳幼児・児童の健やかな成長・発達を通じ、児童や保護者はもちろんのこと、さらには地域の発展に十分貢献して参りたいと考えております。</p>
アピールしたいこと	<p>当学園は、昭和37年に「金沢幼稚園」を開園、昭和55年には新庄で初めての3歳未満児の無認可施設「新庄ベビーホーム」を付属施設として開園、平成14年「金沢学童」を開設など、半世紀以上にわたり幼稚園・乳幼児施設・学童保育等を運営してきた実績と0歳から学童までの総合的な教育・保育施設の充実を図ることにより、地域の乳幼児・児童の健全な成長、発達のために貢献してきたと自負しています。今後もますます教育・保育の研究と実践、研鑽を重ね、乳幼児及び幼児教育・保育、学童保育に努力したいと考えております。</p> <p>幼稚園の教育実践では、オープン教育の基本理念にも基づいて、県内の幼児教育の先駆者として幼児の自主・自立の尊重を柱に「一人一人を大切に」個性を開発する教育実践し、「命の大切さ・尊さ」を神社神道教育から学び、様々な研修会、公開教育、研究討議、資料発表を行い、県内外の先生方より高い評価を受けた実績があります。</p> <p>以上の長年の教育実践や教育内容等が評価され、前園長・前理事長共に数年前に山形県知事より「私立学校教育功労賞」を受賞しています。</p>

